

平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	議会運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	議会費					
	項	議会費					
	目	議会費					
	事業	議会運営事業					
施策分野			事業所管課	議会局総務課			
個別計画			連絡先	(078)911-2600			
			自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
			根拠法令・要綱等				
			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の目線に立って、市政の重要事項を決定するとともに、市政に関する監視、調査、提言を的確に行う。また、市政や市議会について分かりやすく説明する責任を果たすため、議会の様々な活動状況を積極的に発信するとともに、市民の声をより一層把握し、市政に反映するために市民参加を推進するなど、開かれた議会に向けた取り組みを進める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ホームページアクセス件数	市議会ホームページのアクセス件数	平成31年度	件	33,000
傍聴者数	本会議および委員会の傍聴者数(延べ人数)	平成31年度	人	800	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の広報として、市議会だより(年5回発行)、明石ケーブルテレビによる本会議放映、議会ホームページの充実に取り組んでいる。また、議会の日程をお知らせするポスターを作成し、自治会掲示板、市内公共施設、JRと私鉄の市内各駅に送付し掲示を依頼している。 ・議員の調査研究活動に活用するため、政務活動費を会派ごとに交付している(議員一人あたり月額8万円)。 ・議員の資質向上を図るため、議員研修会を実施している。 ・関係団体との意見交換を行うため議会報告会や、選挙権年齢が18歳以上に改正されたことも踏まえ、高校生の選挙および市政への関心を高めるとともに、まちへの愛着を深める機会とするために高校生議会を実施している。 ・全国市議会議長会をはじめとした各議長会の総会や研修会などに参加し、行政や議会における様々な課題やその解決に向けた各市の取り組みを聴取し、市政や市議会の発展、向上に努めている。 ・聴覚に障害のある議員等のコミュニケーション手段を確保するため、手話通訳者を派遣している。 				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
28決算	258,952	74,020	332,972	254	0	134	332,584			
29当初予算	274,720	66,150	340,870	2,298	0	168	338,404	正規	6.90	アルバイト 0.00
29決算	254,719	66,150	320,869	0	0	117	320,752	再任用	0.00	その他 0.00
30当初予算	258,500	62,100	320,600	828	0	129	319,643	任期付	2.30	合計 9.20

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
報償費	議員研修会講師謝礼・手話通訳者派遣等報償費	75	報償費	議員研修会講師謝礼・手話通訳者派遣等報償費	1,364		
需用費	消耗品費、印刷製本費(市議会だより等)、食糧費(茶葉等)など	4,063	需用費	消耗品費、印刷製本費(市議会だより等)、食糧費(茶葉等)など	4,572		
委託料	市議会だより新聞折込、ポスター制作、議会棟清掃、ケーブル放送委託	6,247	委託料	市議会だより新聞折込、ポスター制作、議会棟清掃、ケーブル放送委託	6,464		
負担金補助及び交付金	政務活動費、議長会等年会費・出席負担金	22,766	負担金補助及び交付金	政務活動費、議長会等年会費・出席負担金	29,749		
その他	旅費、交際費、役務費(市議会だより宅配等)、使用料、備品費(議長車等)	8,341	その他	旅費、交際費、役務費(市議会だより宅配等)、使用料、備品費	4,508		
合計			254,719	合計			258,500

平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-001	事務事業名	議会運営事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	ホームページアクセス 件数	市議会ホームページのアクセス件数			26,638	24,655	30,000
		平成31年度	件	33,000			
	傍聴者数	本会議および委員会の傍聴者数(延べ人数)			476	501	600
		平成31年度	人	800			
指標で表せない成果							
市議会が円滑に運営されることで、市民生活の向上に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市議会は二元代表制の一翼として地方自治の根幹をなすものであり、地方分権時代を迎え、地方議会の重要性はさらに高まっている。そのため、市議会の運営上必要な事務全般を管轄している本事業は必要不可欠である。今後も必要最小限の経費で運営することを目指し、効率的かつ効果的な議会運営を展開できるよう努める。						

平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名 海外研修・国際交流事業		新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 002						
		分割/統合									
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容							
	款	議会費		事業所管課	議会局総務課						
	項	議会費		連絡先	(078)911-2600						
	目	議会費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	議会運営事業		根拠法令 ・要綱等							
施策分野				実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
個別計画						委託		指定管理			
事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 姉妹都市、友好都市を中心に交流事業を進め、相互の認識や理解を深める。										
	成果指標										
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値			
国際交流回数		国際交流にかかる訪問団の派遣および受け入れ回数			平成31年度	回	2				
事業 内容	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流事業として、姉妹都市であるアメリカのバレホ市や友好都市である中国の無錫市との交流を深め、各都市における地方行政の実態及び施策の実情を調査研究するとともに、意見交換することにより、相互の認識や理解を深めている。 平成30年8月にバレホ市との姉妹都市提携50周年記念事業に対する訪米団の派遣を予定している。 										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	1,310	810	2,120	0	0	0	2,120				
29当初予算	2,205	810	3,015	0	0	0	3,015	正規	0.10	アルバイト	0.00
29決算	762	810	1,572	0	0	0	1,572	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	3,980	810	4,790	0	0	0	4,790	任期付	0.00	合計	0.10
29年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容		金額	30年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容		金額		
	報償費	訪中団通訳者報償費		100		報償費	訪米団通訳者報償費		150		
	旅費	訪中団派遣旅費		656		旅費	訪米団派遣旅費		3,500		
	需用費	消耗品費(クリスマスカード)、食糧費(訪日団歓迎懇親会)		6		需用費	消耗品費(記念品等)、印刷製本費、食糧費(訪日団歓迎懇親会等)		330		
	合計					762	合計		3,980		

平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-002	事務事業名	海外研修・国際交流事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	国際交流回数	国際交流にかかる訪問団の派遣および受け入れ回数			3	2	2
		平成31年度	回	2			
指標で表せない成果							
本市と姉妹都市提携を結んでいるアメリカのパレホ市や友好都市の無錫市を中心に交流の場を設けることで、相互の理解や友好を深めている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
本市はパレホ市と姉妹都市提携を結び、無錫市とは友好都市提携を結んでおり、自治体レベルにおいても海外事情の調査研究や友好交流の取り組みが求められているため、その必要性、有効性が高い事業である。今後とも必要最小限の経費で運営することを目指し、より効果的な事業展開ができるよう努める。						

平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	本会議・委員会等運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	議会費		事業所管課	議会局総務課		
	項	議会費		連絡先	(078)911-2600		
	目	議会費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	事業	本会議・委員会等運営事業		根拠法令・要綱等			
施策分野			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	本会議及び委員会等（会議等）の円滑な議事進行に資する資料の調製・調査活動を行うとともに、議長あるいは委員長等の議事進行を支援し、会議等が円滑に実施されるよう関係機関等との連絡調整を行う。また、会議録の調製等を行い、開かれた議会に向けて市民等への情報発信を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	会議録検索システムのアクセス件数	市議会ホームページで公開している会議録検索システムのアクセス件数	平成31年度	件	8,200
	インターネット中継のアクセス件数	市議会ホームページで公開している本会議インターネット中継のアクセス件数	平成31年度	件	33,000
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・より広く、多くの情報を発信し、市民に市議会を理解してもらうとともに、市民の利便性の向上を目指し、明石ケーブルテレビによる本会議生中継や本会議のインターネット録画映像配信、会議録検索システムを導入している。 ・本会議録及び委員会記録の作成事務を行っている。 ・本市の市政発展を図るため、他市の先進事例を視察している。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	9,836	46,370	56,206	0	0	0	56,206				
29当初予算	12,041	46,440	58,481	0	0	0	58,481	正規	6.80	アルバイト	0.00
29決算	9,354	46,440	55,794	0	0	0	55,794	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	11,741	56,430	68,171	0	0	0	68,171	任期付	0.50	合計	7.30

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	行政視察旅費	3,783		旅費	行政視察旅費	5,160
需用費	会議録製本費等	187	需用費	会議録製本費等	255		
委託料	会議録作成、会議録検索システム、ネット録画配信、設備保守点検委託	4,166	委託料	会議録作成、会議録検索システム、ネット録画配信、設備保守点検委託	5,107		
使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料	1,218	使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料	1,219		
合計			9,354	合計			11,741

平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-003	事務事業名	本会議・委員会等運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	会議録検索システムのアクセス件数	市議会ホームページで公開している会議録検索システムのアクセス件数			3,376	5,203	6,000
		平成31年度	件	8,200			
	インターネット中継のアクセス件数	市議会ホームページで公開している本会議インターネット中継のアクセス件数			24,248	23,603	30,000
		平成31年度	件	33,000			
指標で表せない成果							
本会議・委員会等が円滑に運営されることで、市民生活の向上に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も必要最小限の経費で運営することを目指し、より効率的かつ効果的な議会運営を展開できるよう努めていく。						